

20150518 第35回箕面探索同好会 大和葛城山 報告

大和葛城山登山バス乗り場、今日は天気も良く御所駅のバス停は混雑していた。19分発の臨時バスと定期便の2台でロープウェイ下まで乗る。ロープウェイ駅は、整理券が発行され乗車待ちの列。ピストン運転中。我々は、ラジオ体操をして、急登に備える。北尾根ルート、狭い道で休憩したら追い越され、休憩中のグループを追い抜き、一進一退。下りも同グループと同じだった。山頂の展望は素晴らしく、微風で食事後は昼寝したい気分だった。初夏の新緑は素晴らしかった。参加者16名。



登山口の門を通り、すぐ、マタビ半夏生にあう。急登の北尾根は、雨で、窪地になった登山道の両脇にウツギ、ナルコユリが観れた。自然散策路に入り、コツクバネウツギ、ハナイカダ、オトコヨウソメ、ヤマツツジなどが多かった。



葛城山頂、日が照り付けて日焼けしそう。盛りを過ぎたツツジを見ながら遅い昼食。



帰りも自然研究路のブナの林の中は、コマユミ、ツリバナ、カマツカなどの咲く花が多く、疲れを感じさせないルートだった。



コンクリートの滑りやすい最後の下りも難なくこなし、櫛羅の滝にも寄り、電車に乗るまでは雨にも合わず、予定通り帰れた。みなさんお疲れさまでした。

以上